

館山

# 会議所だより

会議所は企業の要、地域の灯

# 2007 2

会員数1,000名

●昭和51年7月10日第3種郵便物認可●平成19年2月10日発行(毎月1回10日発行)第470号●発行所/館山商工会議所●編集発行責任者/専務理事 山本佳幸●〒294-0047 千葉県館山市八幡 821 ●TEL 0470-22-8330 FAX 0470-23-4011 ●印刷所/株式会社集賢舎●定価1部20円(購読料は会費に含まれています)



デスティネーションキャンペーンの試運転で1/25に館山駅に到着したSL機関車D51

## ◆三団体合同新年懇親会開催

～景気回復と地域の活性化を  
目指して決意も新たに！～

## ◆『全国会頭アンケート』結果

- Q1 わが国が取り組むべき優先課題
- Q2 日本の強みは？
- Q3 まち・地域の誇れる点は？

## ◆改正消費税個別指導会を開催

### 無担保、無保証人、低利子で融資

#### ～マル経融資制度～

マル経融資制度は、小規模事業者の皆様の経営改善に必要な事業資金を館山商工会議所の推薦により「国民生活金融公庫」から借りられる国の制度です。

担保、保証人	不要
保証協会の保証	不要
貸付限度額	1,000万円(但し別枠450万円を含む)
返済期間	7年以内(*運転資金は5年以内)
利率	年2.2%(平成18年12月13日現在)
融資対象	小規模事業者：従業員20人以下 (商業、サービス業は5人以下)

※ご利用の際には各種要件がございますので下記までお問い合わせください。

問合せ 館山商工会議所 ☎22-8330

# 景気回復と地域の活性化を 目指して決意も新たに！ 三団体合同新年懇親会開催

館山商工会議所・館山市商店会連合会・館山市観光協会主催による『三団体合同新年懇親会』が、1月19日来賓多数を迎え、たてやま夕日海岸ホテルで開催されました。

当日は高橋弘之・当所会頭、佐藤興二・商店会連合会会長、茂呂喜好・観光協会会長をはじめ地元政財界人や関係団体代表ら180余名が出席しました。主催者を代表して高橋会頭が「報道等で景気は回復しているというが、地方では依然と厳しい状況が続いており、行政と協力し地域経済の発展に積極的に取り組んでいきたい。また、昨年引き続き商工業者を代表し、地域活性化を目指した陳情活動の実施や、改正まちづくり3法による中心市街地活性化への取り組みを重点的に行ないたい。さらに、間もなく始まるちばデスティネーションキャンペーンでは、3団体を中心に地域住民とも連携し、館山の魅力を全国にPRして大成功に導きたい。」と挨拶、続いて金丸謙一・館山市長、浜田靖一・衆議院議員、庄司健男・千葉県議会議員から祝辞が述べられました。

出席者は和やかな雰囲気の中で懇談し、それぞれの立場から地域経済の発展や、まちづくりの重要性を再認識するとともに今後の飛躍に向けて決意を新たにしました。出席者の方々は以下のとおりです。(敬称略・順不同)

- |   |   |   |
|---|---|---|
| 浜田靖一(衆議院議員) 庄司健男(千葉県議会議員) 館山商工会議所顧問 金丸謙一(館山市長) 本間明(館山商工会議所名誉会頭) 館山信用金庫 飯田義男(館山商工会議所参与) 神作貞夫(〃参与) 永井一浩(館山市助役) 高橋忠義(海上自衛隊第21航空群司令) 大熊圭介(〃司令部主席幕僚) 倉田二三夫(館山税務署長) 糟谷勝重(館山消防署長) 森和男(館山郵便局長) 小幡一宏(館山市議会議員) 増田基彦(館山市議会副議長) 青木芳政(館山市議会議員) 秋山貴(〃) 植木馨(〃) 榎本祐三(〃) 神田守隆(〃) | 小沼晃(〃) 島田保(〃) 鈴木木忠夫(〃) 早船亮一(〃) 福岡信治(〃) 三上英男(〃) 本橋亮一(〃) 山口安雄(〃) 吉田惠年(〃) 秋山光章(前館山市議会議員) 旬秋山石油 小滝秀策(館山市役所企画部長) 大山了一(〃市民福祉部長) 平川實(〃経済環境部長) 野渡幸雄(〃建設部長) 北山久利(〃港湾観光部長) 谷野秀紀(〃港湾観光部観光立市推進課長) 久保秀一(安房健康福祉センター長) 伊原厚司(独立行政法人海員学校・国立館山海上技術学校長) 石井誠(〃教務課長) 石田益実(城西国際大学副学長) | 岩崎弘(千葉県立安房南高等学校校長) 三瓶繁男(千葉県立安房水産高等学校校長) 時田正樹(千葉県立安房拓心高等学校校長) 新井茂夫(千葉県立館山高専学校教頭) 大澤光彦(たてやま村歌舞伎保存会会長) 神田芳信(国民生活金融公庫館山支店長) 白石和明(㈱千葉銀行館山支店長) 池田成樹(㈱千葉興業銀行館山支店長) 結縄隆生(館山信用金庫本店長) 渡辺公憲(中央労働金庫館山支店長) 佐藤正則(千葉県税理士会館山支部長) 池田亮惇(㈱館山交通安全協会会長) 永野修(㈱館山法人会専務理事) 高木一康 |
|---|---|---|

宝石は心の安らぎ  
メガネと共に快適生活



宝石・メガネ **コバヤシ**

館山本店  
22-8881

館山銀座店  
23-5511

物流コストを見直しませんか!?

房総の物流プランナー&パートナー

- ・路線、地域内宅配
- ・引越、貸切、積合わせ
- ・コース配送、他

**AWA Express**  
安房運輸株式会社

電話:本社 0470-22-0165  
館山 0470-27-6151

<http://www.tokyo-bay.ne.jp/~awa-exp/>

会議所だより  
(3) 平成19年2月10日



(社)青色申告会会長 宇津木尚之 (社)青色申告会事務局長 羽山信一 (館山ロータリークラブ会長) 鈴木陽一 (館山ベイロータリークラブ会長・北条海岸振興会副会長) 岡本康治 (館山ライオンズクラブ会長) 浅沼孝司 (館山南ライオンズクラブ幹事) 佐々木小次郎 (館山北ライオンズクラブ会長) 鈴木保 (館山市旅館組

合長・館山市観光協会副会長) 山本義明 (館山市民宿組合長・館山市観光協会副会長) 竹下雄一 (渚銀座料理飲食業協会副会長・北条海岸振興会副会長) 野口明行 (千葉県自動車整備振興会安房郡市支部長・(有)野口モーターズ) 渡邊伸雄 (社)館山青年会議所理事長) 茂木正美 (千葉県理容業生活衛生同業組合館山支

部長) 植木初江 (千葉県美容業生活衛生同業組合館山支部長・鶴ヶ谷美容室) 金成竜 (館山遊技場組合長) 小澤弘明 (館山鮭商組合長) 山梨光洋 (館山市製菓組合副組合長) 酒井昌義 (鶴ヶ谷八幡宮代表役員宮司) 鈴木宗平 (館山市芸術文化協会会長) 吉田孝 (南総鉄工業協同組合副理事長) 館山地区工業経営研究会会長) 岡田進 (南総鉄工業協同組合専務理事) 太田博雄 (館山社会福祉協議会会長) 田邊進 (館山社会福祉協議会事務局長) 高木秀平 (館山地区工業経営研究会会計) 轡田節一 (館山市商業協同組合専務理事・三条屋) 真島充雄 (東京電力(株)館山営業センター所長) 須藤幸二 (有)房州日日新聞社編集部キャップ) 草場孝志 (JFEエンジニアリング(株)千葉支社長) 野口昭 (JFEエンジニアリング(株)館山営業所長) 鈴木正雄 (東洋証券(株)館山支店長) 服部昇 (日本生命保険(株)館山営業部長) 福山一郎 (有)福山花火工場代表取締役) 平山恭 (アクサ生命保険(株)千葉支社長) 松村治彦 (アクサ生命保険(株)木更津営業所長) 佐藤ヨシエ (アクサ生命保険(株)・商工会議所共済推進員) 岩並万里子

(〃) 江澤則之 (〃) 御子神貴子 (〃) 岡田利男 (〃) 本間亨 (館山商工会議所常議員・房州物流(株)) 高橋幸民 (〃常議員・丸高石油(株)) 行縄俊久 (〃常議員・房州瓦斯(株)瀧口喜雄 (〃常議員・(有)瀧口製材所) 外山庄次 (〃常議員・(株)タケカン) 廣井武雄 (〃常議員・(有)ひろい) 川合敏男 (〃常議員・(有)川合商事) 川名光俊 (〃常議員・(株)清水屋商店) 青木紀夫 (〃常議員・館山林業(株)) 角田衛 (〃監事・角田衛税理士事務所) 川名克己 (〃監事・(有)ダイコク) 北村昇 (〃議員・(有)北村商店) 樋口昌彦 (〃議員・(有)樋口陶器店) 石渡和男 (〃議員・協豊自動車工業(株)) 倉科弘 (〃議員・イオン(株)ジャスコ館山店長) 土井義昭 (ジャスコ新店開設準備室) 吉田藤夫 (館山商工会議所議員・(株)サングリーン) 小池裕 (〃議員・(株)集賢舎営業部長) 大田和正之 (〃議員・(有)房州日日新聞社) 望月眞 (〃議員・(株)もちづき) 佐藤実 (〃議員・(有)テラーサトウ) 今井光夫 (〃議員・(有)田中建設工芸) 三幣明 (〃議員・(株)計工務店) 三浦英喜 (〃議員・(有)三浦商店) 石渡邦夫 (〃議員・石渡邦夫税理士事務所) 尾崎智信

本・教科書・文具・ファンシー



**MIYAZAWA**

TEL 0470-23-7771

●営業時間 9:00AM~8:00PM  
(年中無休)

スイーツポテト

総ぶさそだち



千葉県菓子工業組合 統一銘菓



**房洋堂**

全国銘菓加盟店

千葉・市原・木更津・君津・富津・館山・鴨川

TEL0470(23)5111

<http://www.boyodo.co.jp/>

(小規模企業振興委員・(有)尾崎商事) 山本太一郎(〃振興委員・山本菓子店) 長谷川祐一(〃振興委員・スナックふりいたいむ) 福原久泰(小企業経営改善資金審査委員・末吉印房) 鈴木秀樹(館山商工会議所青年部会長・(株)隆電社) 秋山正裕(〃青年部副会長・(有)酒のあきやま) 小林稔(〃青年部監事・(有)小林貴金屬店) 倉持久子(〃女性会会長・倉持工業(株)) 角田章子(〃女性会副会長・(有)ピース製菓) 酒井真澄(〃観光物産展事場管理運営委員会委員・(株)海幸苑) 小金晴男(館山市観光協会常任理事・花しぶき) 中山進(〃常任理事・館山飲食店組合長) 在原清美(〃常任理事・ジェイアールバス関東(株)) 酒井伸一(〃理事・たてやま夕日海岸ホテル) 佐藤貞治(〃理事・喜代ふじ旅館) 内田勝昭(〃理事・(株)オーシャンヴェール館山) 永井利雄(〃会計・館山日東バス(株)) 鈴木実(〃事務局長) 加藤喜久夫(館山銀座商店街振興組合理事長・加藤菓子舗) 秋山準治(〃振興組合副理事長・(有)秋山呉服店) 三幣和義(〃振興組合副理事長・(有)さんべい靴店) 望月昇(〃振興組合副理事長・望月スポーツ用具販売(株)) 角田吉夫(〃振興組合専務理事・(有)ピース製菓) 真利谷憲一郎(北条海岸振興会会長・渚銀座料理飲食業協会会長) 加瀬三喜男(北条海岸振興会副会長・スナック会社) 根津誠三郎(北条海岸振興会・芸芸酒場吞起家) 保科忠臣(長須賀商業会会長・(株)糺屋) 金岡春幸(六軒町本通り商業会会長・カネオカ洋服店) 三浦一(〃副会長・(有)東宝) 渡辺茂也(〃副会長・(有)和田屋商店) 村松真(館山中央振興会会長・(有)家電ノ村松) 糟谷次男(〃副会長・糟谷テント商会) 行縄文雄(館空通り商業会会長・行縄製帆所) 佐藤均(〃副会長・(有)加納ペイント工業) 川名武光(〃副会長・(有)大黒屋青果店) 鈴木英彦(〃会計・館山柏崎郵便局) 加藤克美(川名根岸商店会会長・白子屋酒店) 長谷川正幸(〃副会長・長谷川ふとん店) 小滝周一(那古商店連盟会長・(有)小滝洋品店) 穂積久一(〃副会長・(有)穂積商店) 鈴木日東士(船形奉仕会会長・(有)まいるい鈴木商店) 竹山真(〃副会長・ぼくや商店) 仲山邦松(〃副会長・仲山製菓(株)) 小田禎二(〃副会長・(有)はたや呉服店) 佐藤興二(館山市商

店会連合会会長・(株)さとう) 茂呂喜好(館山市観光協会会長・館山シーサイドホテル) 高橋弘之(館山商工会議所会頭・(株)房洋堂) 小林義和(〃副会頭・(有)小林貴金屬店) 西郷隆好(〃副会頭・安房運輸(株)) 宮澤治海(〃副会頭・(有)宮沢書店) 山本佳幸(〃専務理事)

## ちばDC 華やかに開幕!

「房総発見伝」をテーマに千葉県の魅力を全国に向けて発信し、観光客を呼び込む「ちばデステイネーションキヤンペーン(DC)」が2月3日に開幕した。

当日は、城山公園の特設会場で「オープニングフェスティバル」が開催されたほか、市内各所で様々なイベントが開催された。当所からは、郷土みやげ祭り実行委員会(委員長 古宮真一)のメンバー5店が、中心市街地の活性化につなげようと館山駅東口に設けられた「さとみ朝市」会場に出店し、館山を代表する銘品の即売で協力した。

また、館山銀座商店街振興組合(代表理事 加藤喜久夫)では、振興組合ビルを、まち



かどミニ博物館として「手づくり甲冑」を展示し、来訪者を出迎えた。  
SL機関車の到着した昼過ぎには市民も加わり人出はピークを迎え、銀座商店街は終日賑わいをみせた。

ふるさとの味覚を自由に  
詰め合わせて

南房総GIFT

館山商工会館 物産展示場

天保年間創業・通産大臣賞受賞・全国伝統的工芸品  
千葉県指定伝統的工芸品 (小糸の煙火)

(有) 福山花火工場

代表取締役 福山 一郎

千葉県君津市外箕輪 4丁目10番20号  
☎0439 (55) 7033

# 『全国会頭アンケート』結果

日本商工会議所はこのほど、全国520の商工会議所会頭を対象に実施したアンケートの結果を発表した。アンケートでは、①平成19年のスタートにあたり、わが国が取り組むべき優先課題は何であると思われるか、②日本の誇れる点は？日本といえば〇〇。日本の強みは何であるとお考えですか、③「自身のまち・地域の誇れる点は？お宝や自慢できるものを挙げてください、の3点とそれぞれの理由について聞いたところ、320人から回答を得た（回答率61・5%、回答者の平均年齢69・8歳）。

## Q1 わが国が取り組むべき優先課題

経済活性化、中小企業支援、地域振興（まちづくり）が上位に

経済成長がわが国の原動力

「経済成長なくして、行財政、税制、社会保障などあらゆる改革は成功しない。全国の商工会議所会頭は、「経済活性化」をわが国が取り組むべき最優先課題として考えていることが、このアンケートで分かった。

この設問では、優先すべき課題について、経済活性化、行財政改革、税制、少子化対策、社会保障制度改革、地域振興（まちづくり）、中小企業支援、労働問題、教育改革、環境対策、憲法改正、外交、その他の13項目から選んでもらった（複数回答あり）。

回答では「経済活性化」

（190人）が最も多く、約60%もの賛同を得た。次いで「中小企業支援」（174人）、「地域振興（まちづくり）」（164人）、「行財政改革」（118人）、「少子化対策」（107人）、「教育改革」（107人）と続き、これらが100人を超えた（グラフ参照）。

その他の項目には、格差是正、中小企業省の設立、事業承継税の大幅引き下げ、エネルギー安保政策などが挙げられた。一方、「全てが関連している。どれも重要で、優先順位をつけがたい」というものも散見された。

「経済活性化」を挙げる理

由としては、「経済活性化は、雇用の拡大、豊かなまちづくり、財政健全化など社会全体を力強く前進させる原動力」。「わが国の抱える諸課題の解決策の基本は経済成長にある」「収入が増え、暮らし向きが良くなることには、どんな対策を講じても実行が伴わない。経済が良くなることが最低条件」などがあつた。すべての課題を解決するためにも、まず、経済の活性化、成長が必要と指摘するものが多かつた。

また、「景気は『いざなぎ』を超えたが、地方は停滞が続いている。苦境にあえいでいる地方の中小企業に対する支援策や、経済を活性化させるための施策の早急な実施が持続的な成長のための緊急の課題」「いざなぎ景気に対し、平成の景気は『格差景気』と呼びたい。弱者対応こそ政務課題である」「地方や中小企業には景気回復の実感はなく、先行きについても明るい材料が見当たらない」「中小企業の活性化なくして、日本経済全体の活性化はない」など、地域や中小企業支援と合わせた経済活性化策の必要性を指摘するものもあつた。

それとともに、大企業と中小企業、都市と地方の格差や二極化を危惧（きぐ）し、是

正を求める回答も目立った。「国づくりは人づくり、その人づくりは元気な企業、元気なまちに支えられる」。地域の中小企業が景気回復を実感し、享受できるよう、早急な諸施策の実行が望まれる。

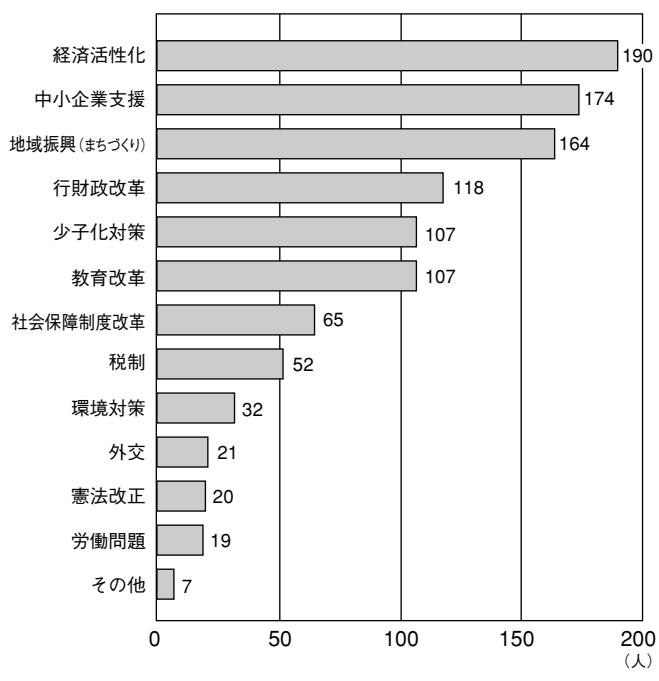
「行財政改革」の理由としては、「小さな政府による効率的な行政が出发点」「行財政改革や規制緩和を強力に推進することにより、経済を活性化させ、企業や勤労者の所得を増やすことが急務である」などがあつた。

「少子化対策」としては、「少子高齢化の進捗により、労働力不足、社会保障制度へ

の大きな影響が懸念される。パートやフリーターを導入する、その場しのぎの対応では、格差がますます広がりが、総じて消費拡大にはつながらず、経済の安定は図れない」「将来少子化により労働力が減ることは、ひいてはわが国全体の産業に多大な影響を及ぼす。急務で、かつ長期的な対策の検討が必要」などが挙げられた。

「教育改革」では、「国をつくるのは人の教育が基本」「世界で通用できる人材の育成をさらにレベルアップして、リーダーシップが取れるようにすべき」などがあつた。

【わが国が取り組むべき優先課題】



※複数回答あり

Q2 日本の強みは？

資源のない日本の誇りは

- 1位 技術力
- 2位 ものづくり
- 3位 勤勉さ

この設問では、日本といえ  
ば〇〇、日本の誇れる点や強  
みについて、自由に記入して  
もらった(複数回答あり)。

回答は1位が「技術力」  
(111人)、2位が「ものづ  
くり」(61人)で、この2つ  
が多数を占めた。3位が「勤  
勉さ」(47人)、4位以下に  
「道徳心・品格・謙虚さ」(33  
人)、「美しい自然」(17人)  
などが続いた(表参照)。そ  
のほか16位以下には、知的財  
産立国、高付加価値ビジネス、  
困難に打ち勝つ力、忍耐、根

1位	111人	技術力
2位	61人	ものづくり
3位	47人	勤勉さ
4位	33人	道徳心・品格・謙虚さ
5位	17人	美しい自然
6位	14人	教育
7位	13人	伝統・文化・歴史
8位	9人	安心・安全・治安の良さ
9位	8人	平和主義
／	8人	武士道
／	8人	人材
12位	6人	環境問題への取り組み
／	6人	経済大国・経済力
14位	5人	中小企業
15位	3人	貿易立国

※複数回答あり

「戦後の日  
本は欧米諸  
国に追い付  
け追い越せ  
と技術開発  
を進め、今  
や自動車  
をはじめ、製  
造業の分野  
で世界トッ  
プクラスの  
技術を持つ  
ようになっ  
た」「長い  
歴史を歩ん

できた日本独自の文化伝統を  
守り、一方で高品質で低価格  
な製品を生産する品質管理能  
力やナノテクノロジーをはじめ  
めとする優秀な技術開発能力  
を持つ」などが挙げられた。  
「勤勉さ」では、「過去何  
度となく不況を乗り越え、そ  
のたびに新たな事業、業種が  
業績を伸ばし全体を底上げし  
てきた。苦しい時こそ新たな  
発想、チャレンジも必要で、  
そのための勉強をしている」  
「日本の高度成長をもたらした  
のは、日本人の勤勉性によ  
るところが大きい」「日本の  
勤勉な国民性が、今日の経済  
大国を築き上げた原動力の大  
きな要素である」などが挙げ  
られた。

また、「技術力」「ものづく  
り」の回答は、「勤勉さ」や  
「人材」と組み合わせるもの  
も多かった。今の日本がある  
のは、技術に加え、日本人の  
国民性によると考えているこ  
とがうかがわれる。  
「道徳心・品格・謙虚さ」  
では、「日本人の美徳である  
謙虚な姿勢は宝である。文化  
的に迷惑をかけまいとする人  
間性と、困っている人に救い  
の手を差し伸べる優しい心  
は、日本のDNA。ビジネス  
には不利かもしれないが、長  
い目で見れば確固たる評価を  
受ける信頼性につながる」

「過去の敗戦から見事復興を  
果たし、豊かで安全な住み良  
い国を築きあげてきたのは、  
国民の高い道徳心による」な  
どがあった。その一方で、  
「最近の頭でっかちのマネー  
ゲームは目に余るものがあ  
る」「ほかの国にはない道徳  
心わが国にはあるが、今揺  
らいでいる。教育の原点もこ  
こに立ち返るべき」などをは  
じめ、日本の強みだった勤勉  
さや倫理観が薄れてきている  
ことを懸念する回答も目立っ  
た。

「美しい自然」では、「四  
季がはつきりしていて、清澄  
な水がふんだんにある」「四  
季の変化が衣食住に恩恵を与  
え、日本経済の活力につな  
がる」「世界遺産を含めて観光  
資源が豊富にある。その資源  
を生かし、観光産業として内  
外の観光客を動員できる」な  
どがあった。  
これらの日本の強み・誇り  
を次代に伝え、守っていかな  
ばならない。

Q3 まち・地域のお宝・自慢できるもの

観光資源・施設103人  
伝統・文化・歴史66人  
自然65人

- 1位 観光資源・施設
- 2位 伝統・文化・歴史
- 3位 自然

この設問では、自分のま  
ち・地域の誇れる点をはじ  
め、お宝や自慢できるものを  
自由に挙げてもらった(複数  
回答あり)。

回答は、1位が「観光資  
源・施設」(103人)、2位  
が「伝統・文化・歴史」(66  
人)、3位が「自然」(65人)。  
4位以下が「ものづくり・産  
業」(38人)、「名産品・特産  
品」(37人)と続く。

分類の際にまとめたが、1  
位の「観光資源・施設」には  
さまざまな固有名詞が含まれ  
ていた。温泉、城、寺、古墳、  
橋、動物園、空港、港、もの  
づくりの歴史を知る観光コー  
スや産業観光施設、町並みな  
ど、自慢の名所・旧跡・施設  
が並んだ。「今こそ、観光資  
源の活用を考える時」「先人  
たちが培ってきた獨創性や進  
取性に敬意を表す」などの意  
見もあった。

2位、3位になった、古く  
からの祭りなどの伝統・文化  
や、山、川などの豊かな自然  
を観光資源としてとらえた回  
答も多かった。

4位の「ものづくり・産業」  
は、都市規模の大小に関係な  
く回答があり、どの地域にも  
自信がうかがえた。「その分  
野のナンバーワンや世界一の  
シェアを誇る企業が多数あ  
る。さらに元気なまちにしよ  
うという熱意や技術を持った  
経営者と後継者が多い」。

また、表で取り上げた以外に、元氣な商店街、行政や商工会議所などで結成された「まちの活性化組織」を挙げた地域もあった。まちづくりに関して、「過去からの実績であり、それを引き継いできた歴代の経営者・行政の努力のたまもの」「たぐさんの観光客が訪れるとともに、市民の誇れる場所。心のよりどころになっている」という意見も見られた。

そのほか、エネルギー拠点、人口増加率や有効求人倍率の高さ、長寿などの回答もあった。

それぞれの地域で人、もの、取り組みなど多岐にわたり強みがあるのは、何とも心強い。

1位	103人	観光資源・施設
2位	66人	伝統・文化・歴史
3位	65人	自然
4位	38人	ものづくり・産業
5位	37人	名産品・特産品
6位	15人	人間性・人情
／	15人	地理的条件
8位	10人	著名人・文化人
9位	8人	イベント
10位	4人	まちのにぎわい

※複数回答あり

## 青年部の窓

去る、平成十九年一月二十五日に仲川にて定期総会後にOBの方々を交えて食事やお酒を交わしながら約二時間弱、意見交歓会という形で委員会を行いました。再来年は、青年部の五十年という大きな節目の時期となる為、部員全員に意識を高めてもらおうと多くの部員が出席する総会後に企画したところOBの方々を含め約四十名が出席しました。

内容と致しましては、記念事業として何をして行くのかということ、以前、周年実行委員長を務めたOBの本橋様、西郷様にお話を頂き、青年部の歴史からその当時の苦労話など熱く語って頂きました。又、他のOBの方からも周年事業を行うにあたってのアドバイス等頂きました。意見交歓会ということもあって大先輩が多



くいた為、部員の中では意見を発言したくても緊張して出なかつた方もいたのではないのでしょうか？

最後になりますが、ご多忙中の所、御出席頂きましたOBの皆様有難うございました。今後とも、ご指導ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

経営研究委員会 熊沢 淳

### 法律・税務・商工相談

- 法律 千葉県産業振興センター
- 税務 齊藤 晃 夫先生  
宮崎 健 一先生  
仲村 榮先生



ご相談のときは事前にご連絡下さい。

### 会議所窓口相談



商工相談日  
金融相談日

毎週  
水曜日  
(午前中)

毎月第3金曜日  
・中小企業金融公庫(13時~15時)  
・国民生活金融公庫(10時~15時)

### 改正消費税個別指導会開催

日時 2月22日(木)・2月27日(火)・3月7日(水)  
《午後1時30分~午後4時30分》

場所 館山商工会議所 会議室

講師 千葉県税理士会館山支部 派遣税理士

相談費用 無料 (事前にご予約ください)

持参物 ①18年分各帳簿(現金出納帳・経費帳等)  
②16年分決算書・申告書控  
③税務署から送られてきた消費税申告書

申込方法 必要事項を記入の上、電話又はFAXにて下記までお申込下さい。

主催 館山商工会議所 中小企業相談所  
【TEL 22-8330 / FAX 23-4011】

## <経営者の退職金、小規模企業共済に加入しませんか> ～個人事業主・会社役員の皆様を応援する共済制度です！～

### ◆小規模企業共済とは

小規模企業の個人事業主または会社等の役員の方が廃業や退職された場合、その後の生活の安定あるいは事業の再建などのための資金をあらかじめ準備しておく共済制度で、いわば「事業主の退職金制度」といえるものです。

**独立行政法人 中小企業基盤整備機構**が運営する共済制度で、館山商工会議所は委託団体の一つとして本制度の取扱をしております。

### ◆制度の特色

#### 1. 掛け金は全額所得控除

掛け金は税法上全額が「小規模企業共済等掛け金控除」として課税対象所得から控除できます（1年以内の前納掛け金も同様に控除できます）。

#### 2. 共済金は退職所得扱いまたは公的年金などの雑所得扱い

共済金は税法上、一時払い共済金については退職所得、分割共済金については公的年金などの雑所得として取扱われます。

#### 3. 共済金は一時払い、分割払いまたは一時払いと分割払いの併用

共済金の受取は、一時払い、分割払いまたは一時払いと分割払いの併用が選択できます。（ただし、分割払いまたは一時払いと分割払いの併用の場合は一定の要件が必要です。）

#### 4. 貸付制度

加入者（一定の資格者）の方は、納付した掛け金総額の範囲内で事業資金の貸付け（一般貸付け、傷病貸付け、創業転業等貸付け、新事業展開貸付け、福祉対応貸付け）が受けられます。

### ◆加入資格・掛け金

#### 【加入資格】

常時使用する従業員が20人以下（商業・サービス業は5人以下）の方

#### 1. 個人事業主 2. 会社役員 3. 一定規模以下の企業・協業組合の役員

※「常時使用する従業員」には、家族や臨時の従業員は含みません。

※加入後に従業員が増えても脱退の必要はありません。

#### 【掛け金】

月額 1,000～70,000円（500円刻み）。